

広報 まき

1988
(昭和63年)

11/10

第543号

◆毎月10日・25日発行

冬を迎える準備

冬囲い始まる

秋も深まって、いつの間にか冬の足音が近づいてきました。長く寒い季節。あちこちで冬を迎える準備が始まっています。樹木の冬囲いもそうです。十一月の五日ころから、あちこちで見られるようになりました。晩秋の風物詩の一つです。



町長オーストラリアへ行く



海外リゾート地視察レポート

① 配水池を公園に活用…シドニー

9月23日から10月1日まで、町長がオーストラリア、ニュージーランドのリゾート（避暑や保養のための行楽地）を視察してきました。これは県の土木3団体（道路整備協会、治水砂防協会、河川協会）に加盟している市町村長の視察でした。そこで、今号から5回にわたり、町長の海外視察レポートを連載します。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

9月24日、まだ朝もやの立ちこめるシドニー空港へ降り立ち、休む間もなく観光バスで市内にはいりました。郊外の高級住宅街はまだ眠りの中にあり、わずかにジョギングをしている人が数人。一番最初に行った所はシドニー湾やオペラハウス、ハーバーブリッジを一望に見渡せる公園の芝生の上。ところが、これがなんと上水道貯水池の上でした。

市内全域に配水するためのタンクが市内一の高台にあり、そのタンク上に盛土し芝を植えて、最高級の展望台公園に利用してしまっているのです。その眺望の素晴らし

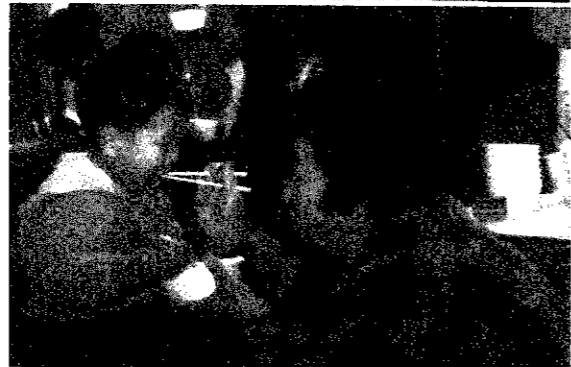


オペラハウス(左)とハーバーブリッジをのぞむ

きに目を見張ると同時に、落差を利用した配水方式、そのコンクリート池の上を活用し公共の憩いの場としての公園を作り観光名所にしてしまう素晴らしい発想に感嘆してしまいました。

あとはもう感心したり当惑したりの連続でした。市街地や名所など、どこへ行ってもタバコの吸い殻一本落ちていません。うっかりタバコを吸ってしまうと、恥ずかしくて慌ててもみ消すという仕末。ところが吸い殻を捨てる場所もありません。聞けば今年の7月1日から、州政府の法律改正により、公共の乗り物（電車、バス、飛行機など）は

すべて禁煙になり、違反者には罰金20ドル（2,600円相当）が科せられることになった、とのこと。視察参加者の中から「この際、全員タバコをやめることにしたら」との話も出ました。
(次回はクイーンズランド州ブリスベン市)



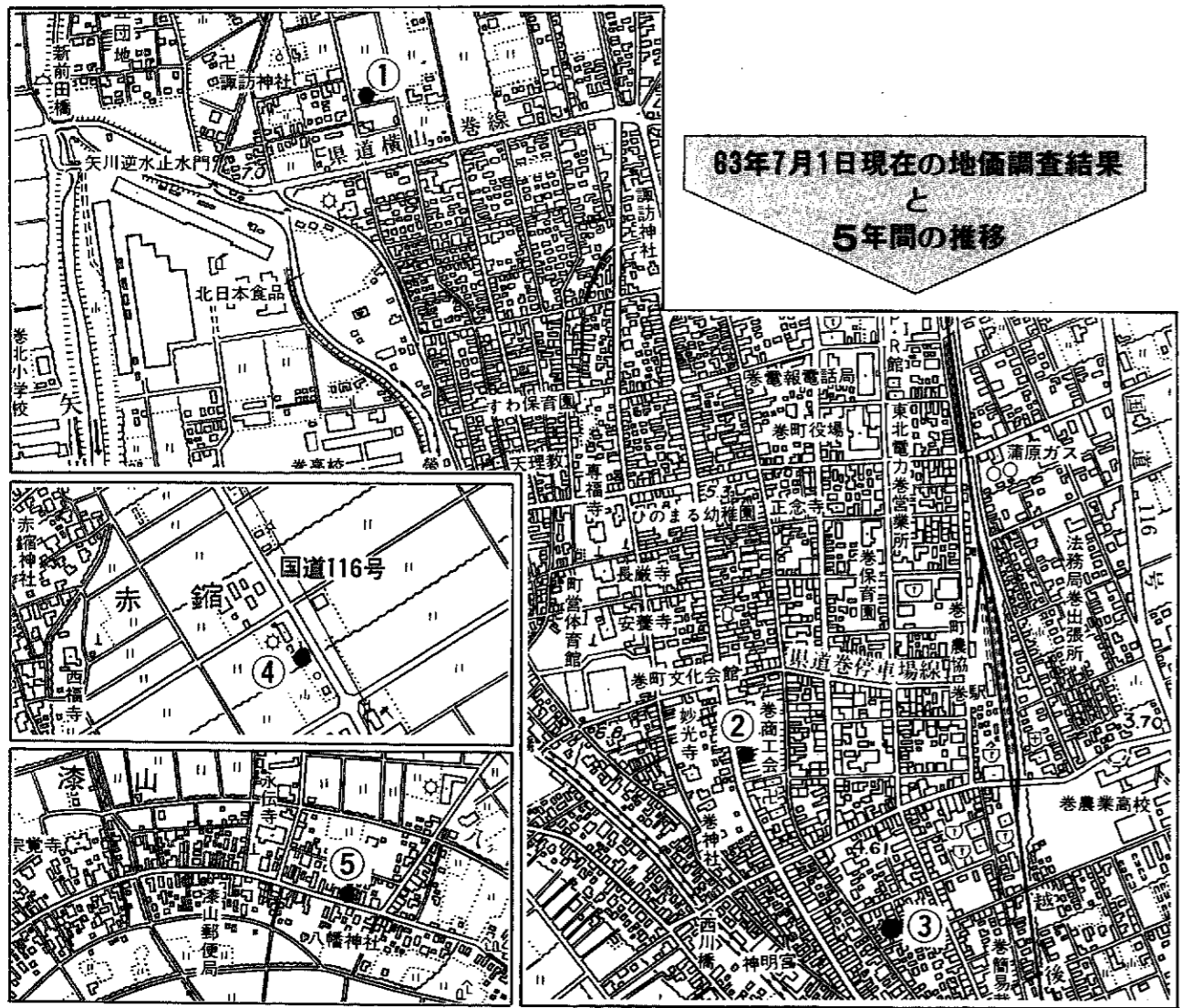
スナップ in まき町民祭

初の試みは成功?!

文化の日、十一月三日。あいにくの雨模様でした。この日はまき町民祭。今まで別々に開かれていた勤労者まつり、大農業祭、商工祭を同じ日にして、広い空間にいろいろな催し物を開催、バラエティーに富んだ「お祭広場」を作りました。

会場は町営体育館、文化会館、本町通り。朝八時の農産物即売市場を開けました。体育館前の駐車場はすぐに満杯になり、力自慢綱引き大会が始まるころになると、体育館内は熱気といきれでムンムン。パーに列をつくる人たちも。午後からは本町通りでの商工祭もスタート。時おり日も射して親子連れや子供たちであふれました。三日の様子を写真で紹介します。初の試みは成功だったようです。





63年7月1日現在の地価調査結果と5年間の推移

<p>①大字巻字割前表甲1,562番11付近</p> <table border="1"> <tr><td>59</td><td>45,000円</td></tr> <tr><td>60</td><td>45,700</td></tr> <tr><td>61</td><td>46,000</td></tr> <tr><td>62</td><td>46,000</td></tr> <tr><td>63</td><td>46,500</td></tr> </table>	59	45,000円	60	45,700	61	46,000	62	46,000	63	46,500	<p>②大字巻字本町通1番町甲2,915番1付近</p> <table border="1"> <tr><td>59</td><td>121,000円</td></tr> <tr><td>60</td><td>121,000</td></tr> <tr><td>61</td><td>121,000</td></tr> <tr><td>62</td><td>121,000</td></tr> <tr><td>63</td><td>121,000</td></tr> </table>	59	121,000円	60	121,000	61	121,000	62	121,000	63	121,000
59	45,000円																				
60	45,700																				
61	46,000																				
62	46,000																				
63	46,500																				
59	121,000円																				
60	121,000																				
61	121,000																				
62	121,000																				
63	121,000																				
<p>③大字巻字飛落甲2,425番10付近</p> <table border="1"> <tr><td>59</td><td>61,900円</td></tr> <tr><td>60</td><td>62,300</td></tr> <tr><td>61</td><td>62,300</td></tr> <tr><td>62</td><td>62,300</td></tr> <tr><td>63</td><td>62,300</td></tr> </table>	59	61,900円	60	62,300	61	62,300	62	62,300	63	62,300	<ul style="list-style-type: none"> ●地価は上から昭和59、60…63年の順で、1㎡当たりのもの ●④は今年から調査地点 										
59	61,900円																				
60	62,300																				
61	62,300																				
62	62,300																				
63	62,300																				
<p>④大字赤縮字大道上946番1付近</p> <table border="1"> <tr><td>59</td><td></td></tr> <tr><td>60</td><td></td></tr> <tr><td>61</td><td></td></tr> <tr><td>62</td><td></td></tr> <tr><td>63</td><td>54,000円</td></tr> </table>	59		60		61		62		63	54,000円	<p>⑤大字漆山字本途2,852番2付近</p> <table border="1"> <tr><td>59</td><td>25,300円</td></tr> <tr><td>60</td><td>25,300</td></tr> <tr><td>61</td><td>25,300</td></tr> <tr><td>62</td><td>25,300</td></tr> <tr><td>63</td><td>26,000</td></tr> </table>	59	25,300円	60	25,300	61	25,300	62	25,300	63	26,000
59																					
60																					
61																					
62																					
63	54,000円																				
59	25,300円																				
60	25,300																				
61	25,300																				
62	25,300																				
63	26,000																				

地価調査とは

土地の価格（地価）は経済、社会の動きに応じて変動します。わたしたちにとっては、いくらかで取引したらいいのか判断することが非常に難しいといえます。

そこで県では毎年、各地の標準的な場所を選び、地価を調査して公表しています（地価調査。国の調査は地価公示といえます）。

調査は地価公示といえます。県や国が発表する地価は単に目安となるだけでなく、投機的な取引を防ぐ働きがあります（一度でも正常な価格より高く取引されると、それに引きづられて周辺の地価が上がることも多いのです）。

町内の今年七年一日現在の地価調査の結果は右表のそれぞれ最下段のものです。実際の取引の目安にしてください。

一定規模以上の土地取引には届出を

都市計画区域…5,000㎡以上、都市計画区域外…10,000㎡以上

地価が異常に高くなったり、自然が乱開発されたりするのを防ぐために一定面積を超える土地取引には国土利用計画法で決められた事前届出が必要で

届出が必要な取引

宅地、田、畑、山林、原野、雑種地などあらゆる土地を取り引する場合、それが一定面積を超えると届出が必要になります（ただし、農地を農地として取引する場合はこれに当てはまりません。農業委員会に届け出ることにあります）。

届出が必要な面積は次のものです。

- ①都市計画区域以外の一万平方メートル以上の土地：浜地区と佐渡・弥彦・米山国定公園内
- ②都市計画区域内の五千平方メートル以上の土地：①の区域を除く土地

個々の取引面積が小さくても合計すると①、②のどちらかに当てはまる一団の取引については、それぞれの取引に届出が必要です。

届出から契約まで

取引の当事者（売買の場合は売主と買主）は連名で知事あての届出書を契約の六週間前までに役場企画課に出してください（用紙は同課にあります）。その用紙には取引予定価格や利用目的を記入します。知事が審査し不相当と判断した場合は取引の中止や変更を勧告することがあります。適当であると判断した場合は、届出日から六週間以内に「勧告しない」という通知を送ります。この通知を受けとれば契約ができます（下図）。

◆事前確認制度

宅地分譲や建売分譲の場合は、業者がその分譲価格に対して適当であるとの知事の確認をあらかじめ受けたときは、個々の取引ごとに改めて届出する必要はありません。この制度による宅地分譲などの広告には「国土利用計画法に基づく事前確認済」と書いてあります。

3年以上利用しないと

届出をして取得した土地が3年以上も利用されていない場合は、知事がその土地を「遊休土地」に指定し所有者に通知します。通知を受けた人は、その土地の利用や処分計画を知事に出さなければなりません。これを受けて知事はその土地の積極的な利用のために助言や勧告をします。

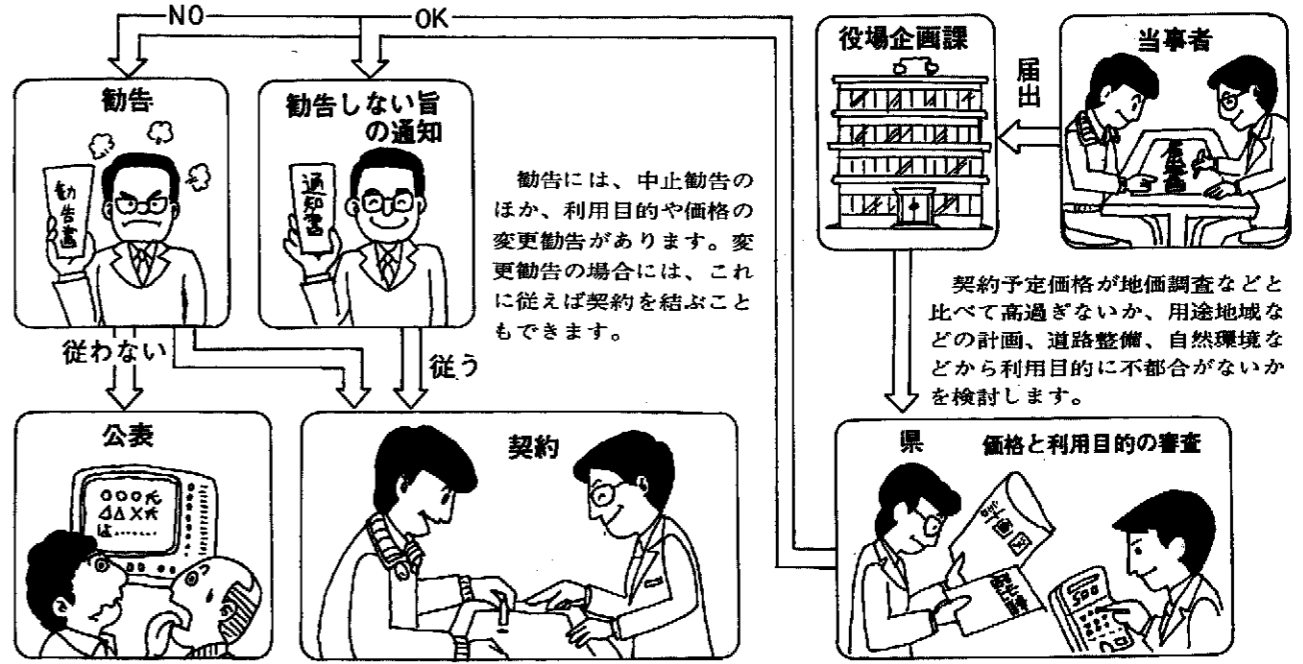
無届には懲役、罰金

届出をしないで土地取引をしたり、うその届出をしたりと、六か月以下の懲役または三十万円以下の罰金が課せられます。また、税制上の特典が受けられなくなることもあります。

※※※※※※※※※※※※※※※※

土地は財産です。取引は国土利用計画法に従って、手に入れた土地は有効に使いたいものです。不明な点は企画課にお問い合わせください。

届出から契約までの手順



Q&A

お答えします
あなたの疑問・意見

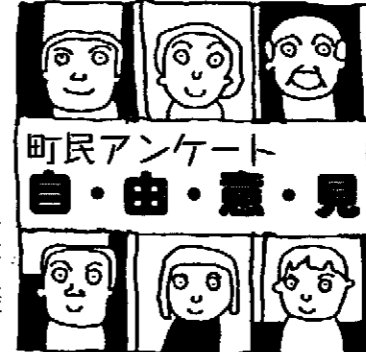
●企業を誘致するなどで町内の職場を増やし、町民の流出による地域活動人口の低下を抑えてほしい(男性、赤箱)

町の回答

町内の労働者人口は一万四千四百三十九人(六十年国勢調査)で総人口の五〇・二%です。このうち近隣市町村への就業者は四千四百五十人で、働く人の十人に三人が町外に流出しています。また、他市町村から巻町に働きに来ている人は三千四百九十人となっています。

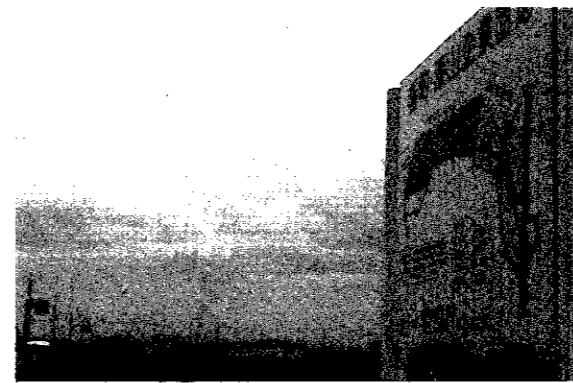
8 企業誘致について

さて、当町には北陸自動車線の巻・湯東インターチェンジがあり、立地条件は恵まれています。そこで、高速交通ネットワークを生かした、活力ある産業による町づくりを考えています。それは、優良企業を誘致して職場を確保したり、町財政の新しい収入源を確保したりすることです。そのためには既存企業の育成はもちろんですが、新規に企業を積極的に誘致することが必要です。受け皿



町民アンケート
自・由・意・見

昭和六十三年の工業統計調査によると、町内には二百十の工場があります。この工場での年間製造品出荷の状況をみると、食料品が全体の七〇%を占めています。次いで燕市や三桑市の影響で金物、器物、研磨などが上位。全体として軽工業を主体とした構造です。工場団地は四十九年に農村地域工業導入促進法に基づき島工業団地を造成。町内に散在していた工場などの集団化を図りました。



開発される漆山企業団地

として、インターチェンジの周辺四十九号を漆山企業団地として開発しています。都市計画法に基づいて、準工業地域(特に公害の発生のおそれがある工場を除いてほとんどの建物が建てられる)と一級と工業地域(すべての工場が建てられる。工場以外では学校、ホテル、病院などは建てられない)二十八号を指定しています。そして、現地に高さ四層の立て看板を設置し、県内外へのPR用にパンフレットを作りました。また、議会でも企業誘致特別委員会を設置するなど関係機関一体となって企業誘致に努めています。

職 ① 伝統を守る



温かさに魅せられて、桐下駄づくりに専念

小林哲男さん

小林哲男さん(五区、五十歳)は桐下駄職人の二代目。昭和二十九年に先代のもとに弟子入りして三十四年になります。現役では町内ただ一人になってしまいました(以前は巻で下駄を作る家が十軒以上あったそうです)。現在、奥さんが履き物店を切り盛りし、小林さんは竹野町の工場で作るようになり、八年ほど前から桐箱を作るようになった。今では下駄は年間二百足くらいしか作りません。桐箱は主に陶芸家や鍍金家、彫刻家の作品を入れるためのものです。町在住の米沢隆一さん、

時の移ろいととも、脚光を浴びるもの、消えていくもの。さまざまです。職業もそうです。時代

田中青磁さんをはじめ、佐渡や津など県内各地の約三十人が小林さんの「お客様」です。「洋材がいっぱいありますが、私は主に郡内産の桐を使っています。桐下駄は木目一本いくらといわれ、年輪が細かく固いものほどいいんです。私はよい物だけを作ります。下駄には十種類以上あります(足駄やぼつくり、小町下駄など)。工程は大きく分けると墨かけ、切り抜き、裏仕上げ、仕上げに分けられ、昔はそれぞれに職人がいたそうです。正確には四十工程以上にもなり、工具も三十種類以上を使い分けます。十種類もの下駄類を全工程一人するのは小林さんを含めても県内でも少ないのです。「下駄は履き物の中で一番健康にいいんですよ。足を締めつけないし、指に力がいはいし、通気性もいいし。偏平足にならないです。でも時の流れで履かなくなりました。私から仕様がありませんね」「私が下駄作りを辞めたのは理由?年も若かったし、せつかく十年以上かけて身につけた技術を無駄にしたくなかったからです。せがれにも教えたかったし、道具がさびていくのも寂しいし…」

についていけずに、携わる人がいなくなつたものがあります。このコーナーでは町内に一軒



(一人)しか残らない、伝統につちかわれた職業、職人さんを紹介していきます。

中野さん、篠沢さんに秋の叙勲
小熊さんに県知事賞



●勲五等瑞宝章
昭和二十二年から二十八年間、町会議員(副議長、議長を歴任)として町の教育、文化、福祉の向上に多大の貢献
●勲六等瑞宝章
昭和十四年角田村消防団消防員として入団。三十六年巻町消防団副団長。以後四十六年に退団するまで、不屈の消魂魂で貢献。
●県知事賞・複合的農業経営の部
農業(稲作)と林業(主にみがか丸太製造)との複合経営が安定みがか丸太生産組合長として昨年まで十五年間、林業の発展に貢献。

新潟米生産コンクール1位に菅川さん

◆「新潟米」生産コンクール
(良質米部門第一部/二・五粒以上)一位:菅川一明(赤箱) 二位:巻農場(中郷屋) 三位:佐々木義一(山島)、倉澤鉄雄(仁箇)、横田哲夫(八区)
(良質米部門第二部/二・五粒未満)一位:田島吉一郎(中郷屋) 二位:石田隆三 三位:小林一好(以上、竹野町)、有坂光栄(東町)、斎藤伝(中郷屋)
(コシヒカリ多収部門)一位:有坂茂(三区) 二位:今井芳明(十二区) 三位:倉澤キョウ(仁箇)、本間誠、大澤行男(以上、竹野町)

熱戦・熱闘のあと
中学校新人大会

西蒲・燕市中学校新人大会が開かれました。(十月六日。陸上競技は九月二十七日)。上位三位までの入賞種目と入賞者をお知らせします。(※は巻東中、(西)は巻西中)

陸上競技
◆男子 ●二百以②西田洋(西) ●百十以ハードル①棚辺正春(東) ●土田晃(西) ●二年八百以リレー②内藤和幸、小林正茂、小池正行、西田洋(西) ●走幅跳②内藤和幸(西) ●走高跳①成田裕幸(西) ●三段跳②吉田秀章(西)
◆女子 ●一年百以③山田麻子(東) ●二年百以③岩崎かず美(西) ●百以ハードル①梨本雅代(東) ●桑原和子(東) ●一年四百以リレー①山田麻子、五十嵐美幸、佐藤裕子、石塚美和(東) ●二年四百以リレー①田辺愛子、西脇和美、桑原和子、石田さおり(東) ●走幅跳②西脇和美(東) ●走高跳③小林睦美(東) ●砲丸投①石田さおり(東) ●バレーボール(女子) ●バレーボール(男子) ●バスケットボール(男子) ●バスケットボール(女子) ●ソフトボール ●野球 ●ソフトボール ●バレーボール ●柔道 ●団体 ◆学校代表②巻西 ◆

◆多収種コンクール
一位:福田幸吉(九区) 二位:佐々木義一(山島)、渡邊義一(東町) 三位:佐藤一雄、石山昭治、石田孝行(以上、並岡) ※福田さん、佐々木さんは六十三年度新潟県産・大豆作共助会製作の部・個人の部でも優秀賞
◆陸共進会
巻町長賞 一位(中央地域家畜衛生協会々長賞、新潟県経済連賞) ●斎藤久男(馬堀十二原) 二位:富山弥寿司(馬堀上組) 三位:長谷川一雄(栄町)、本田哲夫(馬堀高畑)

年②巻東 ③巻西
◆個人 ◆学校代表 ●軽々量級
①小玉芳広(西) ②上原修一(西) ●軽量級①田中伸也(西) ②石黒文志(西) ③大沢靖(西) ●中量級②西村正一(西) ③坂田直樹(東) ●重量級③山本良一 ●重量級②笹川雄一(東) ◆一年 ●軽々量級①高木浩司(西) ②大関仁(西) ③長谷川洋一(西) ●軽量級①小川政徳(西) ②山本仁大(西)、鈴木豪(西) ●中量級③山本順一(西)
◆器械体操
◆個人 ◆種目別 ●鉄棒③小出弘美(西) ●床運動②斎藤さくら(東) ●跳び箱③坂瓜朝美(東) ●ホッケー
①巻東、②巻西
◆軟式テニス
◆団体男子③巻東 ◆個人男子③坂爪潔志・池上圭一組
◆ママさんテニス大会成績
●第六回ママさん軟式テニス大会(十月二十七日、町営体育館)
①堀川睦子(グリーンハイ) ●本田澄子(五区)組 ②伝川キクエ(八区) ●石井昌子(赤箱)組
③田辺正子(馬堀下組) ●小熊和子(三区)組、多賀美枝子(桔梗ヶ丘) ●大原敏枝(同)組

やっぱりみこしが最高

「榎櫻會」が旗上げ

「祭はやっぱりにぎやかで華やかな方がいい」と思う人は多いでしょう。そんな人には今年の夏まつりに商工会などで担いだ四台のみこしは印象に残ったのでは？ いったん担ぎ手と見物人が一体になり盛り上がりました。

そして、それ以来有志が中心になって、「榎櫻會」というみこしを担ぐ会ができました。八月に旗上げをして、現在会員は七十人。吉田や分水など町外の人も三、四人おり、女性も三十人ほど。会オリジナルの衣装（はんてん、帯、手ぬ



はんてんはこんなデザイン

あずけになってしまいました。

「この会は、みこしを担ぎたいというだけの自己満足のみこしではなく、町に活気を与えるのが一番大きな目的なんです。祭はその手段。みこしを通して皆が一体化し、町外にも祭をアピールできるようにしたいんです。皆さんの入会大歓迎します」と事務局の本間茂樹さん（三十八歳、七区）連絡先 ☎ 3353。



体育指導委員の
くらしの中の
体力づくり
～5～

エアロビクスは肥満防止にも

私たちは家庭婦人を対象に、年二回（前期：五月から七月まで、後期：十月から十二月まで）のスポーツ教室を計画、開催しています。忙しい生活の中で皆さんの健康、体力の維持、ストレスの解消、仲間づくりのお手伝いができれば



大原 敏枝さん (桔梗ヶ丘)

と、いろいろな種目を考えてきました（体操、バドミントン、卓球、テニス、リフレッシュなど）。私も九年前に初めて体操教室に参加しました。

日常生活では味わえないスポーツでの心地よい汗で心の若さと自分らしさを取り戻したようで、家事その他にも意欲的になり、いかに気分転換が大切であるかを知りました。それ以来ずっと参加しています。

最近ではこの三期、エアロビクスダンスを行いました。毎回好評で百人以上の申し込みがあり、スタッフ一同とてもうれしく思っています。エアロビクス（有酸素運動）とは「充分な時間をかけ、心

肺機能を活性化させる運動」です。スタミナをつけるだけでなく、筋肉に多くの酸素を取り入れ、体内にたまった脂肪を燃焼させエネルギーに変えるため、肥満防止にもつながります。

家庭の健康管理者であるお母さんこそ、自分の体力にあつた適量の運動をぜひお勧めしたいと思います。これからの皆さんの要望を取り入れ、楽しいスポーツ教室にしていきたいと思いますので、多数参加してください。

(体育指導委員・大原敏枝)

私のストレス解消法



近嵐 久さん (12区・38歳)

「みこしを担ぐのは私にとって1つのストレス解消法です。自分をさらけ出してワイワイ騒ぐ汗通るから。体を使ってみこしを担いで1つになれるのが好きですね」

茨城から担ぎに来ます



田村 一子さん (11区・25歳)

「今月、茨城へ嫁いで今年で最後のお盆です。今年もみこしを担ぎに来たいです。今年もみこしを担ぎに来たいです。今年もみこしを担ぎに来たいです。」

町の話

無線機に触れたよ!

文化祭の無線コーナー

巻町文化祭が公民館を中心に開かれています。十月三十日、三十一日には生花の展示があり、無線クラブのコーナーも設けられました。

鮮やかな花の色とりどりの花器に飾られた各部屋は年輩の方や女性にぎわい、無線コーナーは子供たちや親子連れがおもな来訪者。二階ロビーの窓際では、無線機を使って通信が続けられ、国内だけでなく中国やモンゴルの人も声が交わされました。子供たちも無線機に触れさせてもらい、クラブ員から説明を聞いてニッコリ。

囲碁ファンで大盛況

12区の暮席本因坊

七月三日の開所以来、暮席本因坊は囲碁ファンで大盛況が続いています。場所は十二区、東仲江通りと横山バイパスが交わる手前。三十畳の広さで、十五組が対局できます。

同時に巻町囲碁クラブも発足、現在六十五人の会員をかかえています。毎日午後一時三十分から、夜十時まで（日曜、祭日は午前十時から）会員が交代で管理にあっています。郡外から訪れる人もいます。会員は無料、会員以外は一、二千円で碁を打てます。

戦争の苦しさを語る

越前小の祖父母学級

おじいちゃんやおばあちゃんたちがどんな生活を体験してきたのか聞いてみよう。越前小学校で四日、祖父母学級があり、午前中の授業参観、合同給食に次いで午後から、話を聞く会がありました。

三年生から六年生までが五人のおばあちゃんの話に真剣に聞き入りました。戦争中の食糧難や配給制度のこと、新潟地震のことなどを孫たちに優しく語る傍らで思い出して涙ぐむ人もいて、当時のせつなさが伝わってきました。

同小では、初めての試みでしたが、児童は貴重な体験をしました。

ロマンと不思議の道

北国街道探訪

角田山が紅葉し始めた六日、晩秋の北国街道を歩く一団。小春日のボカボカした日射しを受けて街道沿いの名勝、旧跡を訪ねました。これは巻町の宝を探す会が町教育委員会や県立青少年研修センターと協力して行う、郷土再発見の旅。今年が二回目でした。参加者は約二十人と少なめでしたが、詳しい解説を聞きながらの探訪だったので、

ため、大好評。稲島から福井まで、名勝、旧跡にまつわる伝説やロマン、その不思議さに胸をときめかせて、郷土の昔に思いをはせました。（写真は五リン石付近）

まちのわたい

参加者の声



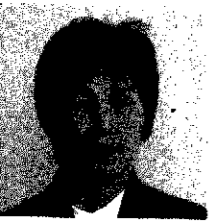
渡邊 正夫さん (65歳・3区)

「気がなく、だれでも、いつでも来て碁をうてる場所ができたのは大きい。今までは同好の志の家へ行っ、迷惑をかけていたかもしれないですからね」



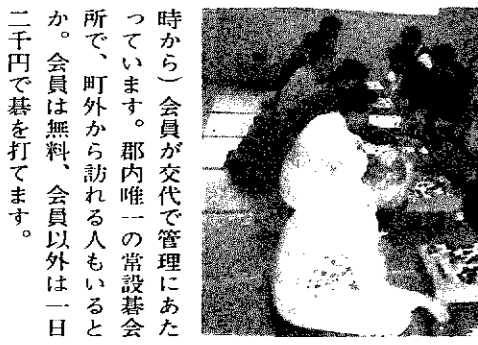
長谷川美代さん (63歳・角田浜)

「子供たちが全然知らない時代のことなので、どう話そうか悩みました。一生懸命聞いていたようですが、分かってくれたでしょうか」



伊藤ミヨイさん (50歳・馬堀下組)

「町に素晴らしい文化資源があるのにほとんど知られていないのがもったいないですね。町民に知ってもらうための資料がほしいです」



最後の調整に一生懸命

巻南小マーチングクラブが関東大会に出場

巻南小学校のマーチングクラブ（金管楽、バトントワラー、カーガード）が、十一月二十日千葉市で開かれる第二十三回全日本マーチングバトントワリング関東大会に出場します。

同クラブは五、六年生八十人。田原先生のもとで夏休み中も練習を続けてきました。八月三十一日の県大会では優秀校四校の一つに選ばれながら惜しくも抽選に漏れました。その後、九月二十三日の

郡金管交歓会で全日本マーチング



練習に励む児童たち

トワリング連盟から推薦を受け、関東大会出場となりました。マーチングクラブができて十一

年目。情操教育になり、協調性やリズム感覚を養うのにもつてよい。例年だと今ごろは、六年生が翌年からクラブ員になる四年生に基本的なことを引き継ぐシーズン。オフ。しかし、今年は関東大会の練習と並行して行っています。今、最後の調整に一生懸命です。

勉強するつもりで行ってきます



中川真琴さん (6年、堀山団地)

「私たちよりもうまい学校がいっぱいあるので、勉強するつもりで行ってきます。個人的には、宙に上げた指揮棒を落とさないようにし

図書 寄贈

公民館図書に役立ててほしいと、次の方から寄付をいただきました。どうもありがとうございました。

- ・玉木四郎さん(赤館)「日本の歴史」全十四巻ほか七十七冊
- ・五十嵐光一さん(一区)「人生山河ここにあり」
- ・種本よねさん(一区)「評判講談全集」全十二巻

町職員の人事情報

十一月二日、二日付けで町職員の人事情報がありましたのでお知らせします。■は昇任、()は前職

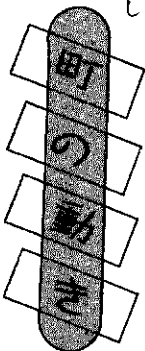
- 企画課長：河治冬樹(教育委員会社会教育課長)
- 教委社会教育課長：富山靖之(用地課長補佐)
- 用地課参事・用地係長事務取扱：小島修(用地課用地係長)
- 退職：三富光男(企画課長)



町のニューフェイス

高橋 亜里沙ちゃん(6月16日生まれ、漆山7の丁)

均さん、かほるさんの長女。「アジア大陸のように広い視野をもち、思いやりのある健康な人になってほしい」とはかほるさんのお話です。



▶ 9月末の人口 ◀

総数 29,462(+12)
男 14,336(+3)
女 15,126(+9)
世帯 7,795(+4)

(±)は8月末からの増減

お誕生おめでとうございます (10月16日～31日届出分)

名	前	出生月日	保護者	地 区
山岸	由李	10.5	清也	3 区
山岸	由実	10.5	清也	3 区
高橋	浩大	10.9	一広	東6 区
小幡	田児	10.11	和博	松野前組 区
寺澤	本香	10.12	勲	3 区
藤田	澤香	10.12	啓二	鷲ノ木 区
藤田	方奈	10.12	智光	9 区
金子	圭介	10.14	繁雄	8 区
佐藤	厚優	10.14	厚和	越前 区
峰村	俊也	10.14	泰	3 区
高田	田果	10.17	喜一	1 区
福沼	田安	10.18	安夫	東6 区
古澤	田克	10.18	栄光	漆山7の丁 区
梅澤	武流	10.23	博	13 区

こめい福をお祈りします (10月16日～31日届出分)

名	前	死亡月日	年齢	地 区
中村	マキ	10.15	95	3 区
五十嵐	祐二	10.19	44	瀧郷 区
廣井	セヨ	10.19	69	松郷 区
關田	キクノ	10.20	83	漆山8の郷 区
乙川	川雄	10.20	76	四ツ郷 区
前山	邊治郎	10.25	73	栄 区
堀山	田清三郎	10.27	89	1 区
金子	子作	10.29	70	布東 区
五十嵐	圭子	10.30	55	越前 区
小林	ヤエ	10.30	84	白寿 区

お知らせ版

毎月2回 10日、25日発行

発行/新潟県西蒲原郡巻町 編集/企画課

役場 72-3131
立化 72-3111
病会 73-2219
公民館・社会教育課 72-3329
峰岡地区公民館 73-4055
水道防 72-2164
テレフォンガイド 72-3309
73-3600



活用してください

文化スポーツ振興基金

町では四月から「文化スポーツ振興基金」を設けました。目的は文化、スポーツの振興を通して、より豊かな町民性をもつていただくことです。

この基金は次の三つの場合に使われます。
①児童、生徒、一般町民が文化、スポーツで上位大会に出場する場合の費用補助
②文化、スポーツ団体が町内で大きな大会や行事を開く場合、その

費用補助
③その他、教育活動や青少年育成事業などへの補助
現在までに文化関係二件、スポーツ関係六件に対して基金が使われました

○巻農高農業クラブ ○巻南小マーチングクラブ ○和田正(レスリング) ○巻工高ホッケー部 ○巻高バレーボール部 ○巻軟式庭球協会 ○マミーズ(ホッケー) ○巻クラブ(バレーボール)

前記②、③でもご利用ください。補助申請は教育委員会庶務課(役場旧館二階)で受け付けます。なお、基金の目標額は五千万円(その利子で補助金を賄います)ですが、町民の皆さんの協力もいただいています。文化会館で催し物があるときに、受付にご寄付のピンを置いておきますので、ご協力をお願いします。

体育協会20周年記念卓球大会

卓球大会

とき 十二月四日(日)午前八時三十分から

ところ 町営体育館

対象 町民、町内に勤めている人(中、高校生は除く)

種目 一般団体戦、個人戦(以上、男女とも)

申し込み 十二月三日(土)正午までに参加費一人百円を添えて体育課へ

申し込み 十一月二十四日(木)までに参加費千七百円を添えて体育課か、長谷川芳夫(一区)、堂谷泰弘(七区)へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十八日(金)までに町内の各金融機関へ(問合せも) 今回は増改築資金に限りません。

第5回町長杯町民親善ボウリング

とき 十一月二十七日(日)、午前

十時受け付け

ところ 弥彦ラビットボウル

定員 町民、町内に勤めている人五十人

内容 三ゲームトータル(女性、中学生以下にハンディピン)

第19回町民困善大会

とき 十二月四日(日)、午前八時三十分から受け付け

ところ 西蒲蕨労働会館(十二区)

対象 町民、町内に勤めている人

内容 Aクラス:有段者、Bクラス:一級以下

参加費 千円(昼食付き)

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

申し込み 十一月十九日(土)までに公民館へ

巻町郷土資料館特別展



大島花東 顕彰展

とき 十一月十日(木)から二十日

(日)まで(十四日(月)は休館)午前九

時から午後四時まで

ところ 郷土資料館二階

内容 研究ノート、原稿、揮毫

の書画、諸名家からの書翰、写真

帳など百三十点以上

良寛研究に生きた書齋の人

(略歴)

明治十六年(一八八三)、現在の鷲ノ木に生まれる。苦学力行して小学校教員となり各地を転任。若くして良寛に傾倒し、教職のかたわら研究に没頭。昭和四年、岩波書店から「良寛全集」を刊行。次いで八年には「良寛歌集」、「良寛詩集」を出版。今日の良寛研究の先駆をなした研究者であった。大正十五年、独学で文部省教員検定試験に合格して大阪府に転任。その地で昭和三十八年病没。行年八十一歳。故大島秀一代議士の叔父。

吉幾三オン・ステージ

とき:12月4日(日)2回公演・開演午後2時30分、6時 ところ:文化会館 料金:◎4,500円、◎4,000円



町民生活カレンダー

○=時間
□=会場
◎=対象者
☑=参加費

16~30日

英語で November (ノベンバー)

月異名しむづ 霜月

誕生石 トパーズ

小雪(十一月二十二日)二十四節気の一つ。初雪がみられ、遠く山には雪があり、冬景色が濃くなるころ。

16水	●インフルエンザ予防接種(漆山小) ●長寿大学(漆山地区) ☑10:00~☑馬堀分館	24木	●心配ごと相談 ☑10:00~15:00 ☑役場1階相談室 ●3、4か月児健診
17木	●健康づくり教室 ☑越前浜 ☑9:00~14:00 ☑越前浜分館 ●心配ごと相談 ☑10:00~15:00 ☑役場1階相談室 ●インフルエンザ予防接種(巻南小) ●長寿大学(峰浜地区) ☑10:00~☑峰岡地区公民館	25金	●健康づくり教室 ☑四ツ郷屋 ☑9:00~14:00 ☑四ツ郷屋分館 ●消費生活苦情相談 ☑13:30~15:30 ☑役場1階相談室 ●インフルエンザ予防接種(興農館高校) ●三種混合(二種混合)予防接種 ●長寿大学(巻地区) ☑10:00~☑公民館
18金	●健康づくり教室 ☑並岡 ☑9:00~14:00 ☑並岡分館 ●インフルエンザ予防接種(巻北小)	26土	●休日救急当番医 [外科] 本間医院(分水町) ☎☎2350 [内科] 吉田医院(西川町) ☎☎6650 ●町民芸能祭(ライブ・イン・巻) ☑13:00~16:30 ☑文化会館 ☑300円(全席自由、当日100円増) ●町長杯町民親善ボウリング
19土		27日	
20日	●休日救急当番医 [外科] 県立吉田病院 ☎☎5111 [内科] 古寺医院 ☎☎2016 ●町民芸能祭(詩吟・大正琴の集い) ☑13:00~16:00 ☑文化会館 ☑200円(全席自由、当日100円増)	28月	●健康づくり教室 ☑角田浜 ☑9:00~14:00 ☑角田浜分館
21月	●健康づくり教室 ☑布目 ☑9:00~14:00 ☑布目分館 ●インフルエンザ予防接種(巻東中)	29火	●3歳児健診
22火	●小雪 ●インフルエンザ予防接種(巻西中)	30水	●納期限(国民健康保険税第4期) ●健康づくり教室 ☑栄町 ☑9:00~14:00 ☑栄町集会所
23水	※勤労感謝の日 ●休日救急当番医 [外科] 町立病院 ☎☎3111 [内科] 和田医院(西川町) ☎☎2134 ●町民芸能祭(民謡の集い) ☑13:00~16:30 ☑文化会館 ☑500円(全席自由、当日100円増)		

11月11日(金)~17日(木) 税を知る週間
「無料納税相談」「くらしの中の税金展」とき…11月16日(水)、17日(木)10:00~17:00 ところ…巻アイビス

赤ちゃんの健康のために

◆3、4か月児健診
対象 63年7月生まれの乳児
対とところ 11月24日(木)、午後1時30分集合 役場3階大会議室
内容 内科検診、股関節の脱きゆう検診、離乳食の指導、保健婦の問診、身体計測
持ち物 母子手帳

◆三種混合(二種混合)予防接種
対象 第1期(2歳から4歳まで)第2期(第1期3回終了後、1年から1年半の間に1回接種)
とき 11月25日(金)、午後1時30分から2時30分まで(百日ぜきにかかった幼児は二種混合で2時20分集合)
ところ 公民館3階小ホール
持ち物 緑色の問診票(記入、押印して)、母子手帳
※朝と昼の体温を必ず測ってください。

◆6歳児健診
対象 60年8、9月生まれの幼児
対とところ 11月29日(火)、午後1時30分集合 役場3階大会議室
内容 内科・歯科検診、尿検査、保健婦の問診、身体計測
持ち物 母子手帳
※昼食後歯を磨き、以後何も食べさせないでください。

年末事業資金融資
国民金融公庫

年末商戦に備えた商品仕入資金、

12月から百人一首教室
とき 十二月四日から三月五日までの日曜日十回(十二月二十五日、一月一日、十五日、二月五日は除く)、午前九時から十一時まで
ところ 公民館
講師(競技カルタ指導) 住の江会の皆さん
対象 一般町民
申し込み 十一月二十五日(金)までに公民館へ(無料です)

今月の納税

国民健康保険税第四期
納期限 十一月三十日
期限内に納入するよう
にご協力ください。

ボーナス資金などに役立ててください。

融資額 三千五百万円まで
利率 年五・七%(固定)
返済期間 運転資金:五年以内
設備資金:十年以内(これより長い場合は利率も高くなります)
申し込み 国民金融公庫新潟支店(〒951新潟市寄居町三三二) ☎025(228)2151

健康づくり標語 健康は 自分でつくる 大きな財産